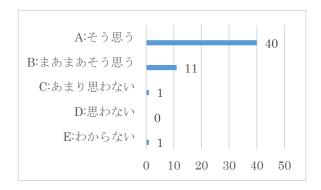
保護者アンケートから

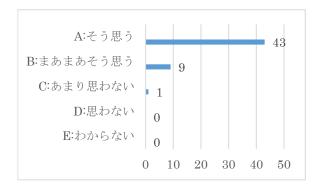
※提出率 83%

【幼稚園の教育・保育】

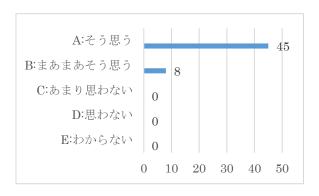
- ○教育・保育方針や内容について
- ①教育方針や目標を基に、子どもの実態にふまえ た保育を行っていると思いますか。



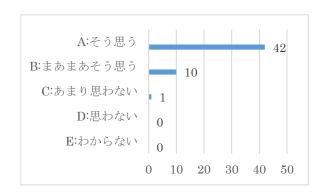
③一人ひとりの子どもをよく理解し、丁寧に温かく関わっていると思いますか。

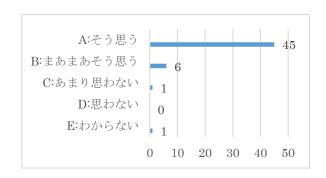


⑤子どもの健康につながる給食や食育への取り 組みがなされていると思いますか。 ②子どもの興味関心や発達に応じた保育や環境作りを行っていると思いますか。

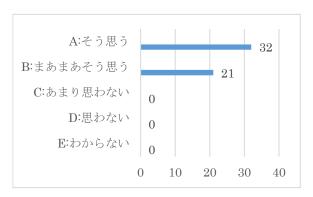


④行事は子どもの生活や遊びがより豊かになるものを計画していると思いますか。



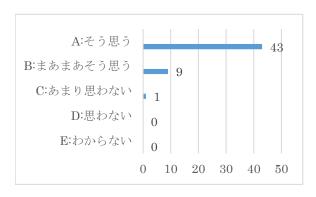


- ○今年度の重点について
 - ⑥連絡帳、電話連絡、面談などを通して、園と保 護者間で情報提供、共有が図られていると思い ますか。

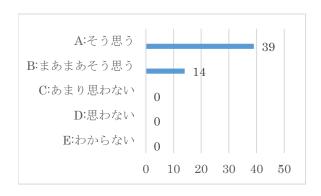


【子どもの様子】

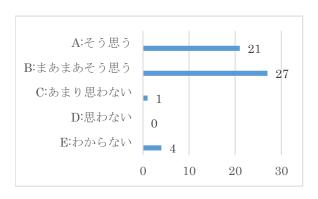
⑧子どもは園生活を楽しんでいると感じますか。



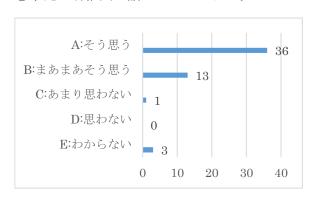
⑩日常的な遊びや運動を通して、体力や運動面の成長を感じますか。



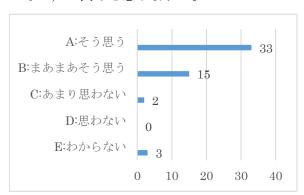
②園外保育や園庭遊びなどを通して、自然に親し み、楽しんでいると思いますか。 ⑦保育や行事、子育て café などを通して、園、保 護者、地域間でのつながりが広がっていると思 いますか。

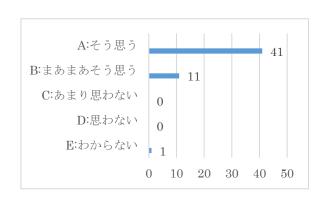


⑨家庭で幼稚園の話をよくしますか。



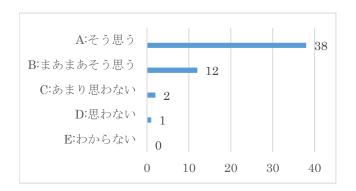
①キリスト教保育(礼拝、お祈り、讃美歌、聖書など)の良さを感じますか。



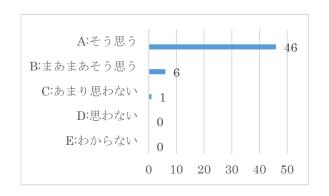


【園と職員】

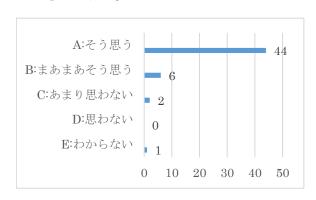
③子どもの安全に配慮した環境作りができていると 思いますか。(避難訓練・遊具の点検・衛生管理)



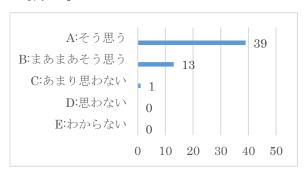
⑤教職員は子どもや保護者に対し、温かく誠意を もって対応していると思いますか。



⑪預かり保育や未就園児の園開放、子育て café な ど、子育て支援は充実していると思いますか。 ④子どものことで教職員に相談しやすい雰囲気だと思いますか。



(f) 園だよりやクラスだより、ホームページ等で園の方針や子ども達の成長が伝わっていると思いますか。



A:そう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:思わない E:わからない 1 0 10 20 30 40

◎ご意見やご要望をいただいた中から、○良い点、●改善点、☆園の回答をお伝えしたいと思います。

【幼稚園の教育・保育】

- ○園全体で子ども一人ひとりをみていただいていると感じています。たくさんの行事も体験させて頂いて親子で楽しんでいます。日々の様子も連絡帳やおたより、HPなどを通じて共有され、ありがたく思っております。
- ○いつも先生方が温かく迎えて下さり、感謝しています。行事を通して、保護者の方や先生方と話す機会があり良かったと思います。
- ○お昼寝が嫌いな子でしたが、団体行動を学ぶべきかと思い、家ではなるべくやってくるよう伝えていましたが、 園では無理強いされず、子どもなりの時間の過ごし方を許していただけたおかげでお昼寝できるようになり、親

も学びました。個別に子どもに寄り添っていただき、ありがとうございました。

- ○学年を超えて、全職員が子ども達に日頃から関わってくださっている点は秋田幼稚園の良さの一つだと思います。
- ○朝は特に登園をイヤがることもあるのですが、理解し受けとめて下さるので助かっています。ありがとうございます。
- ○子どもに合わせた保育をしていただけていると感じます。
- ○子どもからいつも「先生が~教えてくれた!」や「先生と一緒に作った!」など先生とのかかわりについて毎日 楽しそうに話を聞いています。いつも子どもの話に耳を傾けて、目を配ってくださりありがとうございます。
- ○連絡帳には、写真や子どもの様子がよく伝わってくる先生方のコメントがあり、毎回うれしく見ています。
- ●連絡帳の使うタイミングがいまいち分からない。
- ●長期休みのどんぐりさんの様子をもう少し知りたいと思いました。連絡帳も使えず、言い忘れることが多かった。
- ★連絡帳は、幼稚園でのお子さんの様子をお伝えしたり、保護者の方に連絡がある時に使ったりしております。保護者の皆様にも、幼稚園に連絡がある時(例えば、お休みや預かり予定日)や、お家での様子、行事に参加しての感想、意見等、自由に書いて利用していただきたいと思います。
- ☆お迎え時に、その日の様子をお伝えするようにしていますが、全体的なことはお伝えしていませんでした。今後は長期休み用の連絡帳の代わりになるものを検討していきたいと思います。

【子どもの様子】

- ○毎日楽しく過ごしている様子が本人からも伝わります。礼拝などのキリスト教保育については、園での生活を通 して、少しずつ身につき、吸収されるものかと思い、今後も体験を通じて親子ともに理解を深めていければと思 っております。
- ○自由にのびのびと遊ばせて頂いて、楽しく過ごせているようで安心しています。「お祈りして食べるんだよ」と 教えてくれて、キリスト教保育は、感謝することの大切さも学んでいると感じています。
- ○家庭内でもよく「神さまが見てる」などを話すことがあり、身近に見守ってくれる存在を感じてくれるといいな あと見ています。静かにすることも定着されており、キリスト教保育の良さだと思っています。
- ○お祈りを通して、子どもなりに思いやりの心や感謝する気持ちなどを意識する良い機会であり、良い習慣だと感じています。
- ○教室が、子ども達の作った工作や作品で飾られていて、それも季節にあった様々な作品でいつも感動しています。
- ○上の子も卒園生ですが、他園の子ども達よりも乱暴な発言や行動が少なく、比較的落ち着いていて、他のお友達 や動物に対しても優しい気持ちで接することができ、これも秋田幼稚園で育んでいただいたおかげだと思ってお ります。
- ○牧師先生が運動会で「アーメン」というのは、そうなりますようにの意味があると話されていて恥ずかしながら 初めて知りました。
- ○子どものやりたいこと、好きなことに、とことん付き合ってくださり感謝しています。
- ●キリスト教保育はとても素晴らしいと思いますが、子ども達に教えがしみついているかと言われるとよくわかりません。また、園外保育自体が少ないので、よくわからない。
- ●礼拝、讃美、聖書のお話はもっとあってもよい。保護者向けにも何か働きかけがあってもよい。
- ☆キリスト教保育の良さは、子ども自身が、神様やまわりの人々から大切な一人として受け入れられていることを感じ取り、自分自身を喜びと感謝をもって受け入れるようになることが一番の基本となります。それは、キリス

ト教の行事を経験するだけではなく、日々の園生活の中にあります。お休みしたお友達のために、悲しい時、嬉 しい時、勇気が必要な時にみんなで、時には先生と二人きりで祈れることです。その中で、自分自身を愛するこ と、お友達を大切に思う心が育まれていると思います。

☆今年度、チャプレン(幼稚園で聖書のお話をしてくださる方)が、合同礼拝や学年の礼拝、行事等で聖書のお話をしてくださり、子ども達もとても楽しみにしています。卒園生が集まるホームカミングでは、みんなで一緒に歌った賛美歌やお祈りをします。小学校に行ってもこの経験が子ども達の力になってくれるよう願っています。また、自由に参加できる日曜日の教会での礼拝や子ども達の教会学校もありますが、次年度は保護者の皆様に発信できることを考えていきたいと思います。

【園と職員】

- ○いつも笑顔で子どもを迎えて頂いて、日々の生活の様子なども気軽に相談させて頂いております。HP、ブログでの発信も充実しており、楽しく拝見しています。
- ○園だよりは非常に分かりやすい。
- ○避難訓練の話はよく子どもがしていて、訓練が身近であることを感じています。手洗いも定着していてよかった なぁと思っています。
- ○テストメールや避難訓練等、親としても安心できる頻度で行われていると思います。
- ○何か問題があればすぐに報告していただけるので助かっています。他にも日常の出来事も教えていただけるのは うれしく思います。
- ○安全管理については徹底されていると感じます。安心して預けられています。預かり保育も柔軟に対応していた だいて、急な仕事の時なども助かっています。
- ○いつでも何でもどの先生とも本当に気軽にお話が出来るので、私もとても有難いです。先生達にいつも元気をも らっています。
- ○担任の先生方はもちろんですが、どの先生方も子どもの様子に目を配ってくださり、温かい声かけをたくさんしてくださいます。
- ●園の室内にあるすべり台ですが、以前玩具を持ったまますべって怪我をしたことがあったので、子どもが遊んでいる時、気をつけてみてもらうと助かります。
- ●ホームページや販売写真の画像がもう少しキレイだと、表情もよく見えると思います。
- ●訓練の内容や様子、改善点がある場合はその内容(自宅で指導が必要なこと)を教えてほしいです。
- ☆園内の滑り台は、子ども達にとって大人気の遊具です。遊具は、楽しみながら体を動かせるものですが、一歩間違えば大きな怪我につながることもありますので、安全に遊具で遊べるように、子ども達と「お約束」をします。 それでも不意に怪我をしてしまう可能性もありますので、保育者の配置や見守りを徹底し未然に防ぐようにしたいと思います。
- ☆販売写真(保育のスナップ写真)については、保育者が保育中に撮影しているものなので、画像に関してはご了承ください。
- ☆毎月1回行われている避難訓練ですが、回を重ねる毎に様々な状況に応じた避難の仕方が身についてきています。
 今後は、避難訓練の様子等をお伝えしていきたいと思います。

◎その他のご意見やご要望

- ○子育て café などの園開放日について、なかなか参加できず残念です。楽しそうな内容が多いので、園外(入園予定者)などに、もっと広く周知できればよいのでは?と思います。フリーペーパーなどのほか、同フリーペーパーの「ママファミ Web 版」に、各子育てイベント(各園の開放行事など)の掲載をされている園もあるようでした。子育て café、いつか都合をつけて参加できればと思っております。
- ○息子も私も秋田幼稚園が大好きです。
- ○いつも子ども達の実態に沿った教育にご尽力くださりありがとうございます!
- ○遊具はいつできるのかな~♪と入園時から楽しみにしておりました。今まであった複合遊具の方が、遊び心をくすぐられる面が沢山あったなぁと思うのが正直な感想ですが、遊具での事故が多発している事例がここ最近何件かありましたので、きっと様々考慮した上での導入となったのだろうと察しています。先生方の園児への対応は、どの先生も対応、声がけも温かく♡この園にして良かったといつも感じております。
- ○いつも温かくサポートして頂いていると感じております。先生方も無理なく保育ができる環境が整っていけば良いなと思います。
- ○子どもや保護者を温かく見守り、丁寧にかかわっていただき、ありがとうございます。行事の見直しなど様々な 意見はあると思いますが、先生方の負担が少しでも減らせるようになるといいと思います。
- ○牧師先生と普段あまりお話しする機会はないのですが、運動会の時にすごいノリノリで手拍子されているのを見ました。秋田幼稚園にまた一人、子ども達にとってステキな先生が増えたんだなと今更ですが嬉しく思いました。
- ●「保護者の負担を考えて」と行事が縮小されたり、無くなるのはとても残念です。もっと役員を活用し、活気ある秋田幼稚園でいて欲しいです。
- ●いつも温かいご指導ありがとうございます。一つだけ不安に思っている事があり⑬についての要望としてお伝えしたいと思います。夕方子どもを迎えに行き、バーコードで降園の入力をした際に、画面に「登園しますか」という表示が出ることが何度かありました。恐らく朝バスが到着した際の入力し忘れかと思います。過去に他県で幼稚園バスの置き去り事故がありましたし、子ども達の所在や安全の確認が十分になされているのか不安に感じました。バスに添乗する先生方は、朝の慌ただしい時間に大勢の子ども達を引率しながら、(ぐずったり、泣いたりしている子もいるはずです)登園確認をするのは、とても大変な事だと思います。ですから、入力し忘れは起こりえる事だという前提で対策をして頂きたいと思っています。マニュアルが形骸化しないよう、複数の目で子ども達の登園確認や安全確認をお願いします。
- ●今年から変更になった絵本について、親としては、以前のこどものともが大好きで、読み返す楽しみもありましたが、今回から雑誌のようになり少し残念に感じていました。子どもは今の本が気にいっているようです。
- ●ホームページについて、保護者専用サイトなどを作って、保育の様子を配信する等行えば園と家庭での連携が更に深まるのかなと思います。プリントが多く管理が大変なので、ペーパーレスを検討してほしいです。毎日の出 欠連絡やバスの運行状況をアプリで管理するなど時代に合った方法に変更してほしいです。
- ●シャロームなど、だいたい1ヶ月に1回くるというのは分かっていますが、○日に配布など決めて渡してほしい。 なかなかこないと、家だけもらえてないのでは?と不安になります。
- ●遊具は新しくなったようですが、2 つですか?子どもが遊べる環境を整えるなら、保護者に一時金や募金で集めて遊具を増やしても良いのでは?と思いました。
- ●日頃から先生方が丁寧に保育を行っていることは十分に感じる一方で、お迎えの際に先生が付き添わずに子ども だけで玄関まで来ることが度々あったので、園での安全対策や先生方の配置等に少々不安を感じる場面があった。

(他の保護者も同様のことがあったと話していた)

- ☆認定こども園になり、就労されている保護者の皆様も無理なく参加できるように、行事の必要性や見直しを考えて参りました。アンケートにご協力いただき、子ども達にとって大切な行事を確認することができました。次年度は、保護者の皆様がもっと園に来られるように計画していきたいと考えております。
- ☆登園確認のことで不安な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。バスへの置き去り事故の報道もあり、子ども達の所在や安全確認については慎重に行っておりますが、登降園管理システム「おが一る」の打刻ミスがありましたことをお詫びいたします。「おが一る」は全園児の登降園管理のためのシステムですが、登降園の変更連絡があった時は、その都度あるいは後で調整することもあります。また、預かり保育の子ども達の登降園時間を明確にすることに活用しています。しかし、あくまでも園児の登降園の確認、出欠の確認は、教職員(担任、教頭、園長)が行っています。子ども達一人ひとりが安全な環境で過ごせるように配慮していますことをご理解頂きたいと思います。
- ☆昨年までの教材絵本は、物語絵本が中心でしたが、保育者が読み聞かせした後、ご家庭に持ち帰っておりました。 持ち帰った絵本を、何度も読み返していることはとても良いことだと思います。今年度変更になった理由として、 子ども達が自分の手にとり 1 ページずつ見て読み進めていく楽しさを経験してほしいという思いでした。子ども 達は、自分でページをめくっていくことで絵本に愛着が湧き何度も手にとって読み返して楽しんでいます。
- ☆今後ペーパーレスも考慮にいれて検討していきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。
- ☆園からの通信として「シャローム」は、毎月 15 日前後、学年だよりは月末の配布をしています。今後変更があればお伝えします。
- ☆子ども達にとって、大型遊具は魅力的ですが、園庭は遊園地でもなく、運動場でもありません。園庭では、人と人とが触れ合う遊びが展開されています。お友達と一緒に鬼ごっこやサッカー、探険ごっこ、虫探し等々、子ども達の探求する心を育む場、あるいは感動体験の場になっています。そこを大切にしていきたいので今のところ遊具は現状のままになります。今後、先日いただいた保護者会からのご寄付も活用させていただき、園庭の環境を整えていきたいと思います。
- ☆お迎え時に不安な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。預かり担当者も含め、必ず教職員が付き添って保護者の方にお引渡しすることを徹底していきます。

|教職員アンケートから(抜粋)| ☆改善策

- ・行事は認定になり変えていかなければならない部分もあり、難しさを感じた1年でした。園としての方針 をみんなで話し合い、保護者の方にも理解していただけるよう丁寧に説明しながら確立していきたい。
- ・食育の取り組みは、もう少しできることがあるのではないか?食の興味、関心につながるような保育の取り組みをしていきたい。
- ・行事だけではなく普段の遊びや生活もブログに掲載できたらもっと外部の方へ伝えられるのではないか。
- ・環境の中で危険があった時に、すぐに原因を考え、対策をしていてよいと思う。自分自身も、子どもとかかわる中でもう少し危機管理をもって事前に気付いていくことが必要であると思う。
- ・その日や前日の子どもの様子を伝えあい、共通理解を深めながら保育を行っている。今後も職員とコミュ ニケーションをとりながら協力していきたい。

- ・園内研を通して、子どもの姿を共通理解したり、様々な方向から見た子どもの姿を共有できたりすることが嬉しい。また、いろんな視点から見ようという気持ちになる。
- ・連携する小学校をしっかり決めて交流をとっていきたい。子ども同士の交流も今後は増やしたい。
- ☆認定こども園2年目となり、手探りの1年目から、今年度は確認・改革の2年目にしようと、「教育・保育の充実」、「家庭とのつながり」、「地域とのつながり」を目標に掲げました。就労されている方々が多くなっている中で、保護者の皆様が無理なく参加できるように行事の見直しを行ってきました。今後も、行事や園生活について、また食育についても、一つひとつ丁寧に保護者の皆様にお伝えしながら確立していきたいと思います。

幼稚園での子ども達の様子を、広くアピールしたり、地域の方々との交流をもっと深めたりしていくとともに、 幼稚園での行事に皆様が参加できるように計画していきたいと思います。

園生活の中で起こりうる危険な事項について未然に防ぐためには、これまで通り、教職員で話し合い、早急に対 策、改善をしていきます。

また今まで通り、定期的な安全点検をし、教職員一人ひとりが危機管理を自覚し、安全で安心できる園生活を確保できるように努めていきます。

小学校との連携は、子ども達が安心して就学するためにもとても大切です。子ども達同士の交流も含め、情報交換等、積極的に発信し取り組んで参りたいと思います。

学校関係者評価(抜粋)

〈運営委員からの意見〉

- ・一つひとつの園の在り方が、保護者のほとんどの方に伝わり、認めていただき、安心と信頼のもとに子どもを園に預け、思い出を共有し、共に育ち合える大切な幼児期を、親子で過ごしたいとの保護者の思いがアンケートから感じられた。しかし、「あまり思わない・思わない」との、ごく少数の回答者がいる事に心をとめ、不安や不満を少しでも無くし、子どもも保護者も共に楽しく園生活ができることが望ましい。
- ・秋田幼稚園の大きな特色であるキリスト教保育に関して、牧師先生をお迎えしたことにより、保護者の方々にお 伝えし、キリスト教保育の大切さを知っていただける一歩となってほしい。また、教職員もさらに学びを深めて ほしい。

総評「〈園長〉

- ・園の教育理念を理解し、日々の保育に実践、改善していくために、キリスト教保育の学びを深めるための時間を 有効につかえるように改善していく。その中で、牧師先生のお話を聞き一人ひとりがキリスト教保育について考 え、実践していく。
- ・「家庭とのつながり」「地域とのつながり」を今年度以上に重視し、保護者の皆様、地域の皆さまが集える場を提供したり、幼児期の育ちや、大切な思い出が共有できたりするような活動を計画していきたい。
- ・「認定こども園」2年目としての教職員の体制は、限られた時間の中での働き方に課題はあり、改善が必要である。 働きやすい体制を整え、お互いに支え合い学び合える教職員間を築き、より良い教育・保育につなげていきたい。